

# 大学生と農山漁村との連携事例



流通科学大学

実施主体名: 猪名川ワインプロジェクト

担当窓口

人間社会学部観光学科西村ゼミ

URL

<https://www.umds.ac.jp/241024-2/>



## 活動内容

流通科学大学西村ゼミが兵庫県猪名川町と連携し、地域住民・農家・行政とともに地元ブドウを活用したワインづくりに取り組むプロジェクト。学生は栽培支援、収穫、ブランド開発、試飲調査、情報発信などに参画し、地域資源を活かした「まちワイナリー」の実現と地域活性化を目指している。



## きっかけ

猪名川町役場の担当者が神戸ワイナリーのイベントに参加した際、「猪名川町でもワインづくりができないか」という発想が生まれたことがきっかけである。当時、流通科学大学西村ゼミでは神戸ワインの認知拡大に取り組んでおり、その経験を活かして猪名川町と連携し、地域資源を活かしたワインづくりの可能性を探るプロジェクトが始まった。



## 展望

今後は、庭先のブドウなど地域に点在する資源を活用した「まちワイナリー」の仕組みを広げ、住民参加型の地域産業として定着させていくことを目指す。また、ワインを核に観光・交流・教育を組み合わせた地域づくりを進め、地域ウェルビーイングの向上につなげていく。



(ブドウの収穫作業)



(ブドウ農家訪問)



(試飲会の様子)



(完成したワイン)